

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
1	一般	2	2	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市税の賦課等に要する経費	課税課			①税務の研究や他市との情報交換を行い、変化する税制に対応できるように改善を行っていく。 ②電子化の進展により、実務形態が大きく変化していることから対応に苦慮しており、さらなる工夫や改善が必要である。	11,481	12,345	6精査・検証	①税務行政について調査研究を行い、複雑化する税制度に対して対処する必要があるため。 ②他市との積極的な意見交換や各種研究会に参加し、職員の税務知識の向上を図る。	14,437
2	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市民税課税事務に要する経費	課税課			①地方税法や市条例の定めに従い、公平公正な税負担を市民に求めるために適正な課税を実施する。 ②正確かつ効率的・効果的な実施のために今後も推進していく必要がある。	43,879	46,032	6精査・検証	①税制改正など、社会情勢の変化に留意し、常に見直しを行い、公平性および効率性を保っていく必要があるため。 ②平成28年度より県内において実施される、特別徴収の一斉指定に向けて、遅滞なく準備を行っていく。	53,087
3	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	諸税課税事務に要する経費	課税課			①窓口での申請及び軽自動車検査協会等からの異動票により、新規登録・変更・廃車の処理を行い、賦課。法人の登録等を行い、申告書により法人市民税を賦課する。 ②転出、再転入の異動が多いため、納税義務者の適正把握。法人の実態把握、申告の指導を勧めていく必要がある。	6,625	7,227	6精査・検証	①適正な課税を進めるため、関係機関、各市町村間の連携を密にし、円滑な税務運営をする必要があるため。 ②課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税の実現と軽自動車税の税率変更の周知を図る。	8,225
4	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	固定資産税課税事務に要する経費	課税課			①登記情報、各課からの情報提供、システム等を活用し、客体の把握、調査、評価を行い、義務者に対して賦課する。 ②評価の精度向上のため、技術、情報交換。地図情報システム、電算システムの習熟やシステムの改善を図る。	49,776	34,813	6精査・検証	①情報共有化、勉強会等を行い、評価内容の精度とシステム操作の技術向上を果たしたが、より業務に習熟する必要がある。 ②評価の均一化、精度の向上、職員の技術均衡、情報交換を図り、効率的な調査や評価事務を進める。	30,716
5	一般	2	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	税務地図情報システムに要する経費	課税課			①航空写真、地図(地番図、家屋位置、住宅地図等)、課税台帳等と関連する各種データを加工・管理し、表示するシステムによる固定資産の評価を行う。 ②地図情報の正確性の維持、及びシステム改善の必要性について検討していく必要がある。	18,158	16,093	6精査・検証	①土地分合筆による加筆・修正・新築・滅失家屋情報等の更新や、不突合・誤り等の修正を引き続き行っていく。 ②固定資産の異動によるシステムの更新を引き続き行い、正確性を維持し、適正な課税に努めていく。	20,064